

危険物取扱者試験・消防設備士試験日程

試験種類区分	願書受付期間・試験日		試験種類	試験場所	
危険物 取扱者	第1回	受付期間	●書面申請 4/16(火)～4/30(火) ●電子申請 4/13(土)～4/27(土)	甲種 乙種 丙種	松江・出雲 大田・浜田 益田・隠岐
		試験日	6月16日(日)		
	第2回	受付期間	●書面申請 9/17(火)～10/1(火) ●電子申請 9/14(土)～9/28(土)		出雲・浜田 隠岐
		試験日	11月10日(日)		
第3回	受付期間	●書面申請 9/17(火)～10/1(火) ●電子申請 9/14(土)～9/28(土)	松江・大田 益田		
	試験日	11月17日(日)			
第4回	受付期間	●書面申請 12/10(火)～12/24(火) ●電子申請 12/7(土)～12/21(土)	乙種	松江・出雲 浜田・益田 隠岐	
	試験日	H26年2月9日(日)			
消 防 設備士	第1回	受付期間	●書面申請 6/18(火)～7/2(火) ●電子申請 6/15(土)～6/29(土)	甲種 乙種	松江・浜田
		試験日	8月11日(日)		
	第2回	受付期間	●書面申請 10/8(火)～10/22(火) ●電子申請 10/5(土)～10/19(土)		松江
		試験日	12月15日(日)		

※当協会では、会員事業所の職員を対象に危険物取扱者試験の前に危険物取扱者準備講習会を無料(テキスト代別)で開催しております。日程は、協会ホームページ及び防災メールでお知らせしますのでご確認ください。

春の火災 予防運動

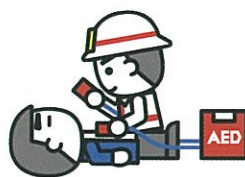
平成25年春の火災予防運動が3月1日(金)から3月7日(木)までの7日間、全国一斉に実施されます。この運動を機会に防災・防火に対する正しい知識を習得し、火災予防の推進に努めてください。

応急手当普及員の皆様へ

応急手当普及員資格取得後、3年に1回再講習を受講し、更新手続きをする必要があります。再講習の日程は毎月第3木曜日、出雲市消防本部で実施されます。受講についての詳細については事務局までお問い合わせください。

AED(自動体外式除細動器)の貸出

当協会ではAED(自動体外式除細動器)の貸出しを行っています。会員事業所のイベント等でご活用ください。



防災・危険物に関するDVD等の貸出

当協会及び出雲市消防本部では、事業所における防火教育等の教材としてDVDやビデオテープの貸出しを行っていますのでご活用ください。

新会員のご紹介

かめや製パン店	平田エルピーガス事業協同組合
稲香	協県中央エルピーガス保安センター
スナックRing	(有)伊波野機鋼
パブスナックぎんざ	山川産業(株)出雲営業所
(株)角商事	(有)あつた石油セルフ多岐SS
(株)ダイニ	広島ガスエナジー(株)平田営業所
(株)もりやま	いちふじ製菓店
(有)錦織プロパン	
出雲地区プロパンガス供給事業協同組合	順不同

編集後記

謹んで新年のお慶びを申し上げます

会員の皆様と共に災害防止に努めて参ります。当協会の各種事業に格別のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



連絡先/事務局(出雲市消防本部内)

住所: 出雲市渡橋町253番地1
電話: 0853-21-6922
メールアドレス: boukakyukai@izumo119.or.jp



「消すまでは 出ない行かない 離れない」
「危険物 目指せ完封 ゼロ災害」

平成25年出雲市消防出初式

新年のご挨拶



会長
新藤 正人

平成25年の新春を迎え、会員の皆様に謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。平素から当協会の運営につきましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の経験を踏まえ、人と人が助け合う自助・共助の精神を育んできた地域の絆づくりの重要性を再認識したところでもあります。また東海地震、東南海・南海地震あるいは首都直下型地震などの大規模地震が危惧されるほか、全国各地において、竜巻の発生や局地的な豪雨による自然災害に加え、コンビナート施設における火災、トンネル内の天井崩落事故など様々な人的災害も発生し、尊い人命と財産が失われるなど、甚大な被害が発生しております。

このような状況の中、当協会があらゆる災害に備えて地域と密接した事業所が、防災の一端を担う重要拠点となるべく、災害に強い街づくりの推進、防災思想の普及、啓発を図るとともに、消防機関をはじめとする関係機関との連携により、災害時における迅速で正確な防災メールによる情報発信及び各種防火団体における事業の積極的な協賛により、防火クラブ員の育成及び組織体制の充実・強化を図って参ります。

皆様方におかれましても、安心して暮らせる安全な地域づくりの実現に向けて、将来を見据えた事業の展開のために、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年も皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、災害のない平穏な年でありますことを心からご祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



危険物保安関係功労者定例表彰

平成24年度危険物保安関係功労者定例表彰式及び安全講演会が6月27日(水)、松江市「プラハホール」で開催され、防災・危機管理アドバイザーの林繁幸氏の「消防・防災の最前線で見える危機管理」を演題に講演がありました。また、安全講演会に先立ち「平成24年度危険物保安関係功労者定例表彰式」があり当協会から次の事業所及び個人が受賞されました。

事業所の部 出雲石油株式会社
／ ひかわ医療生活協同組合

個人の部 ヒラタ工業株式会社 製造部 部長 吾郷 貴行 様
／ 有限会社出雲二見 専務取締役 永見 周二 様



危険物地下貯蔵タンクの流出防止対策

流出防止対策として設置年数、塗装の種類等の一定の要件に該当する地下貯蔵タンクは、地下貯蔵タンクを設置した日(完成検査済証の交付年月日)から一定の年数が経過した日までにタンク内面に腐食防止のコーティング等の措置を講じなければ使用ができなくなります。

該当する危険物施設を所有する会員事業所は、期限までに対策を講じてください。

詳しくは出雲市消防本部のホームページ又は消防本部予防課危険物係(0853-21-6922)にお問い合わせください。

住宅用火災警報器の設置で大切な命・財産を守りましょう。



住宅用火災警報器は『いざ』という時に警報音が作動するように日頃から点検をしておきましょう。

・警報器に付着したホコリにより、誤作動を起こした事例がありますので定期的に乾いた布でふき取るなどして維持管理に努めましょう。

・定期的に警報器のテストボタンを押して作動状況を確認しましょう。(詳しくは取扱説明書や製品のメーカーにお問い合わせください。)

ボランティア部の活動紹介

10月8日体育の日に開催された「第24回出雲全日本大学選抜駅伝競走大会」に、救護班の一員として救命ボランティア部が中継所で当協会所有のAED(自動体外式除細動器)を持って待機し、大会をサポートしました。救命ボランティア部では事業所に出向き救急法の指導も行っています。当協会では今後も地域の救命拠点・防災拠点を目指します。



協会主催・共催の事業

平成24年度事業視察研修 愛媛県今治市 菊間国家石油備蓄基地



視察研修に参加して 三協貨物株式会社 錦織 明

11月15日、16日の2日間を利用して出雲市防災安全協会の視察研修へ初めて参加しました。菊間国家石油備蓄基地においては視察を通じてこのような基地(設備)が国内に存在している事を初めて知り、日本のエネルギー自給率が非常に低い事から輸入に頼る日本において、非常に重要な設備である事が理解できました。一方、備蓄品が危険物であることから安全防災体制は、基地運営の要として社員一丸となり安全活動が徹底して取組まれており、24時間体制での監視体制の確立、1日4回の構内パトロール、太陽石油との共同防災組織による防災訓練など、数多くの安全活動が53名の社員により万全な体制で進められていた事に感心しました。その中でも自然を利用した地下岩盤タンクについての保守・管理体制については、岩盤の歪み(ズレ)による石油漏洩事故防止等を

目的として各所に設置された塗装による岩盤チェックは、非常に重要な工程が人間の目で確認する方法が取られており、防災の原点は全て人間自身の目と脳で確実に確認する事が最も重要である事を感じました。

昨今、様々な業種で生産性向上が求められる中で、機械化の加速により機械任せの仕事に成りつつある中、各人が原点に戻り、安全・品質・環境への取組みは決して妥協せず、こだわりを持って確実に行う事の必要性を再認識させて頂きました。

運輸関係に属する当社においても輸送の安全確保が非常に重要であり、今回の経験を業務に活かして行きたいと考えております。

最後になりますが、事務局の皆様並びに参加された各企業代表者様と行動を共にでき、様々なご指導戴きましたことに感謝致します。



危険物取扱者試験準備講習会

10月14日会員事業所を対象に危険物取扱者試験準備講習会を開催しました。講師には会員事業所である神戸天然物化学(株)出雲工場の下田平 宏様を招き、過去の試験問題の傾向や危険物を取り扱ううえでの重要な箇所について説明をして頂きました。当協会では、今後も会員事業所の職員を対象に無料で危険物取扱者試験の講習会を開催しますので積極的にご参加をお願いします。



夏休み消防一日体験学習

8月3日出雲市消防本部にて一日体験学習が開催され、協会として共催致しました。「災害のない明るく住みよい町づくり」をスローガンに、各地域で火災予防に取り組んでいる少年消防クラブ員、小学生を対象に117名が参加して、防火・防災について総合的に学習し、より深い消防理解と防火意識をはくむことができました。



第20回記念 消火技術訓練大会

10月16日出雲市今市町「一の谷公園自由広場」にて第20回記念となる消火技術訓練大会が開催され、協会として共催致しました。今年は種目表彰のほか大会役員特別表彰が設けられ、消火器の部20チーム、屋内消火栓の部9チームの参加により、迅速・的確な操作技術を競いました。



結果

【消火器の部】

- 優勝 (株)出雲村田製作所
- 準優勝 いずも農業協同組合ラピタ本店A
- 第3位 特別養護老人ホームのんびりに苑

【屋内消火栓の部】

- 優勝 ヒカフ精工(株)
- 準優勝 ヒラタ精機(株)
- 第3位 (株)出雲村田製作所

幼年・少年・女性防火クラブ指導者研修会

11月2日出雲市駅南町「ビッグハート出雲」にて幼年・少年・女性防火クラブ指導者研修会が開催され、協会として共催致しました。研修会では、公益財団法人日本防災協会の丸山澄夫講師から「身の回りの防災化による住宅防火の推進」と題した防火講演や出雲市防火クラブ連絡協議会の川谷純子会長(協会幹事)から中国・四国ブロック(女性)防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会の報告及びハマナス保育園の鼓笛・和太鼓演奏と防火の誓いが行われました。

